

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2022. 1. 24

下水道機構の『新技術情報』 第486号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

1月20日は大寒でした。

大寒は、現在広まっている定気法では太陽黄経が300度のときで、年によって変わりますが、大体1月19日、20日、21日になるようで、今年は20日でしたが、2052年まではずっと20日のようです。

そして、大寒の頃は一年で一番寒い時期になると言われ、武道の寒稽古が行われたり、味噌や寒天、お酒を仕込む時期でもあるようです。

また、大寒卵のように大寒の日に生まれた卵は、栄養価が高く健康に良い！と言われており、併せて、黄身が特に濃くなり金色に近いと言うことで、金運アップになるとも！

今年は逃してしまいましたが、来年は大寒卵を食べて金運を上げて行きたいと思えます！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第486号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・下水道事業のニーズ（点検・調査）に適応・応用可能なICT技術情報のアンケート調査を実施しています！
- ・第403回 技術サロンを2022年2月10日にZoomウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・球春到来
(寅年だけどホークスファンさんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・講演ダイジェスト
(第396回技術サロン (WEB) クリーンピア千曲の災害復旧支援)

■はしわたし

- ・使用後不用となったマンホール蓋の販売を行います。
この機会に購入を検討されてみてはいかがでしょうか？
(宇部市上下水道局下水道整備課)

■国からの情報

- ・1/24付下水道ホットインフォメーション Vol.04

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●下水道事業のニーズ（点検・調査）に適応・応用可能なICT技術情報のアンケート調査を実施しています！

現在本機構では、地方公共団体が抱えている下水道施設の点検調査に関する様々な課題を把握し、その解決に向けた効率的かつ経済的なICT技術の研究・開発に貢献できるような事業に取り組んでいます。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2022ict-questionnaire>

●第403回 技術サロンを2022年2月10日に開催します！

今回は、秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課 政策監 高橋 知道氏より、ご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和4年2月10日(木) 16:00～17:00

場 所：Zoomウェビナー

講演者：秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課 政策監 高橋 知道氏

テーマ：地域に貢献する下水道

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon403>

機構の行事予定

●今週はありません。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

●球春到来

(寅年だけどホークスファンさんからの投稿です)

球春到来！！2月にはいよいよプロ野球のキャンプインの時期ですね。

2021年は2020年に最下位の両チームが優勝争いを繰り広げる異例のシーズンでした。東京五輪で変則的な日程の中で、力を出せたチームが本当に強いチームであるということに改めて認識させられました。

雨でぬかるんだグラウンドや滑りやすいボールなど、「悪条件は全チーム変わらない、その中でどう工夫して対応するか」と少年野球を通じて教えていただきました。

近年のプロ野球人気の低迷の中でも、話題性抜群のBIGBOSS就任や来春の新球場完成などやはり話題に事欠かないプロ野球は魅力的なコンテンツのひとつであることに変わりないですね。

セ・リーグの本拠地の多い関東ですから、コロナ第6波が落ち着いたら機構内の皆さんと一緒に観戦したいものです。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 17 No. 33 2021. 8 夏季号の中から記事をご紹介します)

●講演ダイジェスト

(第396回技術サロン (WEB) クリーンピア千曲の災害復旧支援)

大地震や台風、集中豪雨をはじめとした様々な災害により、下水道施設が大きな被害を受けることがあります。日本下水道事業団 (JS) では、阪神・淡路大震災以降、全国110団体以上の支援を実施しており、現在、東日本大震災、令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨に関する災害支援を継続中です。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-01-24-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 21号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter21>

下水道機構情報Vol. 17 No. 33 2021. 8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly33>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○。 はしわたし (みなさまの情報交流の場です)
。○。

●使用後不用となったマンホール蓋の販売を行います。
この機会に購入を検討されてみてはいかがでしょうか？
(宇部市上下水道局下水道整備課)
古くなって役割を終えたマンホールのふたの一般販売をします。
マンホールのふたを市民に販売することで、下水道をもっと身近に知ってもらうことが目的です。
今回販売するマンホールは、デザインを変更したため、現在は使用されていないカラーの「デザインマンホール」をはじめ、過去宇部市で使われていたものです。

申込期間：令和4年1月11日（火）～令和4年2月10日（木）

☆注意事項・詳細・お申込はこちら
<https://ubesuido.jp/pages/289/>
(宇部市上下水道局のページにリンクしています)

少しでも興味がある方は、まず覗いてみてください！

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/
提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp
※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。 国からの情報
。○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。
=====

下水道ホットインフォメーション Vo.4 (2022.1.24の情報です)
配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課
企画専門官 若公崇敏
=====

おはようございます。

先週阪神淡路大震災から27年と書いたとたんに、この週末も九州で大きな地震があり、びっくりいたしましたね。人的被害も含め、大きな被害はなかったようで幸いでしたが、点検等の対応に当たられた関係者のみなさま、お疲れさまでした。

本メルマガの最後に【参考情報】としてご紹介している報道でも、マンホールカードに関する話題が圧倒的に多く、とくに最近は、合格祈願も兼ねて配布頂いている公共団体も多いようです。コロナの感染拡大も気になるところで、我が家も相当ピリピリしておりますが、受験まで残りあとわずか、受験生のみなさんにはなんとか無事に受験に臨んでほしいですね。

今週は、ヘッドラインで令和4年度の予算概要についてご紹介していますが、今年度国交省に入省し、予算担当として下水道部に配属されたルーキーの千田さんをご紹介します。

=====

下水道事業課予算係の千田（ちだ）と申します。
令和3年度4月入省の1年目で、業務内容としては予算や会計、補助金等適正化法に係る事務等を担当しています。1年目から現場に近い事業課配属、そして予算に関わることができ、様々な経験をさせていただいているありがたみを感じつつ、日々数字やExcel、法律と闘っています。

プライベートにおいては、以前はよく行っていたロックバンドのライブ参戦や野球観戦を自粛した結果

家にいてゲームばかりする生活になってしまいました…。
職場ではデスクワーク、家ではゲーム三昧とさすがに身体を動かさないとマズイと思い、
部屋で筋トレをしたり、近所をランニングしたりしていますが、
自重トレーニングばかりで効果をあまり感じることができなくなってきたので、
ジムに通い始めるか非常に迷っているところです。

まだまだ至らない点ばかりですが今後とも何卒よろしくお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○令和4年度国土交通省予算概要（国土交通省）

○バイオマス活用推進基本計画の見直しに向けた検討が開始されました（農林水産省・国土交通省）

○大阪府域における下水道事業の広域化・共同化計画について（大阪府）

○「第16回BISTRO下水道推進戦略チーム会合～下水汚泥の肥料利用促進に向けて～」を開催します（日本下水道協会）

○JS技術戦略部主催の「JS研究報告会」を開催いたします！（日本下水道事業団）

○第403回技術サロンを開催します！（日本下水道新技術機構）

○令和3年度 非開削技術講習会 参加者（聴講者）募集（（一社）日本非開削技術協会）

○令和4年度国土交通省予算概要（国土交通省）

昨年末に閣議決定されました令和4年度予算案に関し、
その内容を紹介した資料が国交省HPで公表されましたのでお知らせします。

令和4年度予算概要

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008313.html

水管理・国土保全局（PDF形式）（←直接のリンク）

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001460104.pdf>

○バイオマス活用推進基本計画の見直しに向けた検討が開始されました（農林水産省・国土交通省）

昨年12月20日にバイオマス活用推進会議が開催され、平成28年の策定から約5年が経過した
バイオマス活用推進基本計画について、見直しに向けた検討が開始されました。
下水道分野については、現行計画において、下水汚泥リサイクル率（燃料、肥料、建設資材等の
下水汚泥の有効利用率）を2025年に85%とすることが目標として設定されています。
国土交通省からは加藤大臣政務官が出席され、これまでの燃料化や肥料化に対する計画策定から
施設整備までの支援の実施、実規模レベルの施設を用いた革新的な技術の実証等について紹介されました。
また、今後はさらに生ごみなどの食品廃棄物や、し尿・浄化槽汚泥等の地域で発生する
バイオマスの集約処理など、下水汚泥と他のバイオマスとの分野を越えた連携を進めていく必要があり、
これらは脱炭素社会の実現に向けても重要である旨発言されました。
今後、バイオマス活用推進専門家会議等を通じて検討が進められ、
年度内を目途に見直しに向けた検討についての報告が行われる予定です。

バイオマス活用推進会議：https://www.maff.go.jp/j/shokusan/biomass/b_suisin/

バイオマス活用推進基本計画：<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/biomass/attach/pdf/index-4.pdf>

○大阪府域における下水道事業の広域化・共同化計画について（大阪府）

汚水処理施設の事業運営については、施設等の老朽化に伴う大量更新期の到来や、
人口減少に伴う使用料収入の減少、職員数の減少による執行体制の脆弱化等により
その経営環境は厳しさを増しており、効率的な事業運営が一層求められているところです。
このことから、大阪府においては平成30年8月に大阪府と府内全市町村が参画する
「大阪府汚水処理事業の広域化・共同化検討会」を立ち上げ、下水道部局が中心となって
公共下水道事業の持続性確保に向けた検討会を重ね、「大阪府域における下水道事業の
広域化・共同化計画」を策定しました。
詳細については以下のホームページをご参照ください。
https://www.pref.osaka.lg.jp/gesui_jigyo/osakafuno/kouikikakyoudouka.html

○「第16回BISTRO下水道推進戦略チーム会合～下水汚泥の肥料利用促進に向けて～」を開催します（日本下水道協会）

日本下水道協会では、食と下水道の連携による下水道資源の有効利用の促進を目指す
「BISTRO下水道」の取組みを行っており、その取組みに関する情報共有を目的として
標記会合を開催いたします。

平成25年8月の第1回開催以降の実績を踏まえ、下水汚泥由来肥料の有効活用における好事例として実績のある公共団体、民間事業者並びに農業生産者からの講演・報告、情報交換を通じ、魅力ある農業事業の促進に向けた議論を行う予定です。

開催日時：令和4年1月27日（木）13:00～17:00

開催方法：ライブ配信

募集人員：50名（残りわずかです。募集人員に達し次第受付を終了いたします。）

申込方法：下水道協会ホームページよりお申込みください。

<https://www.jswa.jp/seminar/application/>

申込期限は令和4年1月25日（火）です。

セミナー詳細は以下リンク先をご参照ください。

https://www.jswa.jp/wp2/wp-content/uploads/2021/12/guide_bistro_2021.pdf

○ JS技術戦略部主催の「JS研究報告会」を開催いたします！（日本下水道事業団）

日本下水道事業団（JS）技術戦略部が2017年度から2021年度までの5か年度にわたり実施してきました調査研究の成果をご紹介します。

日時：令和4年2月25日（金）13:30～16:50

開催方法：Zoomウェビナー

定員：500名

参加費：無料

プログラム（予定）：

- ・ 耐硫酸防食被覆工法の事後調査（仮題）
- ・ 防食被覆層有機酸劣化及びコンクリート炭酸劣化に関する調査（仮題）
- ・ 鋼板製消化タンク技術の開発と事後調査（仮題）
- ・ 低含水率型脱水機の事後調査と標準化（仮題）
- ・ アンモニア計を利用した曝気風量制御技術の評価（仮題）
- ・ 膜分離活性汚泥法（MBR）の省エネ化と第3次技術評価（仮題）

※プログラム内容は変更する場合があります。詳細は後日お知らせいたします。

お申込み方法等の詳細：

以下URLからご登録をお願いいたします。

https://jswa-go-jp.zoom.us/webinar/register/WN_sARK0qSwTQ2SoJGU9qzaig

JS研究報告会パンフレット

<https://www.jswa.go.jp/g/g04/pdf/seminar20220225.pdf>

資料は、後日お知らせします。

【お問合せ】

ご不明な点等ございましたら、技術戦略部までメールでお問合せください。

gikai@jswa.go.jp <<mailto:gikai@jswa.go.jp>> <<mailto:gikai@jswa.go.jp>>

<<mailto:gikai@jswa.go.jp>> >

○第403回技術サロンを開催します！（日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）「技術サロン」を開催しております。

今回は、秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課 政策監 高橋 知道 様よりご講演頂きます。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和4年2月10日（木）16:00～17:00

場所：Zoomウェビナー

講演者：秋田県 建設部 下水道マネジメント推進課
政策監 高橋 知道 氏

テーマ：地域に貢献する下水道

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon403>

○令和3年度 非開削技術講習会 参加者（聴講者）募集（（一社）日本非開削技術協会）

日本非開削技術協会では、非開削技術の普及、展開活動の一環として、技術講習会を開催いたします。

新型コロナウイルス感染防止を踏まえ、WEBを使用した座学による講習会となります。
非開削技術の基本技術および応用技術を学ぶ良い機会かと存じますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2022年2月3日（木） 13:10～17:00
場所 WEB（Zoomウェビナー）による講義
内容 ・HDD工法 （一社）日本非開削技術協会 HDD工法委員会
・管路更生工法 （一社）日本管路更生工法品質確保協会
・地下探査工法 （一社）日本非開削技術協会 地下探査技術委員会
・推進工法 （公社）日本推進技術協会

募集定員 500名
参加費 無料
継続教育 土木学会 継続教育制度 CPD申請予定
申込方法 ホームページよりお申し込みください。
(https://www.jstt.jp/topics/entry/topics_929.html)
申込締切 2022年1月28日（金）

=====

【参考情報】

下水からオミクロン株の遺伝子検出 山梨大大学院の研究グループ<1/16 UTYテレビ山梨>
<http://www.uty.co.jp/news/20220116/11046/>

小田原市 マンホールカードをゲットしよう！<1/17 湘南人>
<https://shonanjin.com/odawarashi-manhole-card/>

川崎フロンターレ「マンホール」カード配布とグッズ販売のお知らせ <1/17 川崎フロンターレオフィシャルウェブサイト>
https://www.frontale.co.jp/info/2022/0117_6.html

伝統の獅子舞 マンホールカードに 出雲崎町が配布 <1/17 北陸・信越観光ナビ>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/8e4789de082c0de6909fd30d90c36ea02bcbf073>

マンホールのふたは絶対「落ちません！」 名古屋で配布されている「合格祈願グッズ」が多彩で楽しい <1/17 Jタウンネット>
<https://news.ameba.jp/entry/20220117-923/>

トイレ業者のSEO対策に東京都下水道局が「待った」 啓発ポスターがシュールで話題に<1/18 IT media NEWS>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/f3f383b5ead25f24a093c26620c991cb71fc6bd4>

不用マンホール ふた10枚販売へ <1/18 山口新聞>
<https://yama.minato-yamaguchi.co.jp/e-yama/articles/37799>

あらゆる生活排水を「完全に再利用」する計画が、水不足の米国で動き始めた <1/18 WIRED>
<https://wired.jp/2022/01/18/people-should-drink-way-more-recycled-wastewater/>

下水から感染者数予測 “仙台は30%余り増加か” <1/18 NHK NEWS WEB>
<https://www3.nhk.or.jp/tohoku-news/20220118/6000017775.html>

【長崎】「弱虫ペダル」のマンホールカード無料配布 <1/18 ncc長崎文化放送>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/123d69cc8ff769fcc6b1d9a7374210166bd519a8>

下水道から検出されるウイルス量を測定、1週間後の感染者数を予測 <1/19 読賣新聞>
<https://www.yomiuri.co.jp/national/20220114-0YT1150255/>

逗子市 マンホールカードを配布しています<1/19 湘南人>
<https://shonanjin.com/zushishi-manhole-card/>

「絵面つよすぎる」「これマジ気をつけて」下水道局のツイートに大反響。背景には若者が被害に遭う深刻な状況が <1/19 BuzzFeed JAPAN>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/0e21f7fbec18ad8c4085fc8fdaf0b1056ca1ebb>

「ウォシュレット Lv999」「どんなだよ」 東京都下水道局の注意喚起イラストがぶっ飛んでると話題 デザイン採用の経緯を聞いてみた <1/19 ねとらぼ>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/fa082a02f3e306b4ca236a596986ee734a2be1be>

下水道施設の迅速な復旧へ訓練 岡山市、南海トラフ地震を想定 <1/19 山陽新聞>
<https://www.sanyonews.jp/article/1219894>

下水道の早期復旧を 岡山市でBCP訓練 <1/19 RNC西日本放送>
<https://www.rnc.co.jp/nnn/sp/news/11194apsg81jtmfjnd4.html>

「琵琶湖の水、止めたるか！」 いや、実は120年前に京都市が止めてます <1/19 京都新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/bd9f17dfd8ce20f018d5f14ce71546a6bd884e3a>

ご当地マンホールカード発行 徳之島町 「まぶーる君」、1人1枚無料でゲット <1/20 南海日日新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/4cbfba0d6079032886a4b9e4652eab24b96c5231>

東京ガスと横浜市、メタネーション実証試験で連携 3月から開始へ <1/20 環境ビジネスオンライン>
<https://www.kankyo-business.jp/news/030769.php>

地域循環共生圏形成へ「BISTRO下水道」鹿児島高専で開催 <1/20 農業協同組合新聞>
<https://www.jacom.or.jp/ryutsu/news/2022/01/220120-56225.php>

茨城・つくば市がカード配布 受験のお守りに <1/20 茨城新聞>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/c92db8f9148fd499feb868db61d3e824cbb69453>

“○”や“落ちない”にあやかる…マンホールの絵柄をデザインした『合格お守り』市の上下水道局で配布 <1/20 東海テレビ>
https://www.excite.co.jp/news/article/TokaiTv_20220120_1205_15286/

【坂戸市・鶴ヶ島市】マンホールカードをご存知ですか？坂戸・鶴ヶ島エリアでも配布しています！！ <1/20 号外NET 坂戸市・鶴ヶ島市>
<https://sakado-tsurugashima.goguyonet.jp/2022/01/20/sakado-tsurugashima-manholecard/>

「マンホールカード」作製 長野県駒ヶ根市 <1/21 長野日報>
<https://news.yahoo.co.jp/articles/c1445a1af6dc60fa26472cca54cfaa8f0c13086b>

さかなクン マンホールカードに 館山市が無料配布中 <1/22 東京新聞>
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/155692?rct=chiba>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>